

人権ライブラリーは、法務省委託により(公財)人権教育啓発推進センターが運営しています。

## UD (ユニバーサルデザイン) 体験コーナーができました！ & Wi-Fiが使えるようになりました！

誰もが使いやすいデザインのことを「UD (ユニバーサルデザイン)」と言います。

人権ライブラリーでは、UD (ユニバーサルデザイン) の展示、体験コーナーを新たに設置し、来館者や視察・総合学習に訪れた方へ御案内しています。

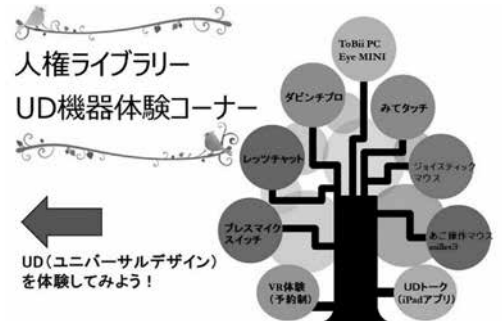
また、Wi-Fiによるインターネット接続を、来館者がお持ちのPCやスマートフォン等で御自由にお使いいただけるようになりました。多目的スペース・閲覧スペースどちらでも御利用いただけます。



Tobii PC Eye MINI  
(視線入力装置)



ダビンチプロ  
(拡大・音声読み上げ装置)



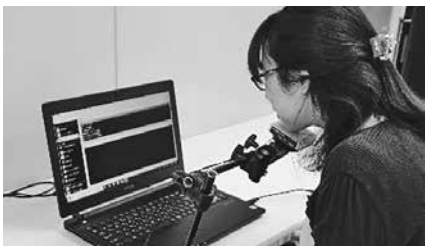
ジョイスティックマウス  
(PC操作補助装置)



みてタッチ  
(意思伝達装置)



レッツチャット  
(意思伝達装置)



あご操作マウス  
millet 3



プレスマイクスイッチ  
(入力補助装置)



VR (バーチャルリアリティ) 体験  
(準備中!)

### 視察・総合学習の御案内

人権ライブラリーは、「人権ってなんだろう?」「日本や世界にはどんな人権問題があるのか」といった人権に関するテーマについて調べたり学習できる日本最大級の「人権のための図書館」です。

小中学生の皆さんが、人権について知りたい、勉強したいと思ったときに、人権ライブラリーはそのお手伝いをさせていただきます。「総合学習」や「修学旅行」の企画として人権ライブラリーを訪れて、本を読んだりインターネットで調べてみたりすることができます。ビデオやパネル展示、UD (ユニバーサルデザイン機器) の体験も御利用いただけます。

多目的スペースでの人権啓発ビデオの上映や、人権ライブラリーの運営についての説明のほか、御希望により人権擁護委員による「人権教室」の受講も可能です。

詳しくは、人権ライブラリーまでお問い合わせください。

# 人権NEWS ハンセン病家族国家賠償請求訴訟

令和元年6月28日、熊本地方裁判所において「ハンセン病家族国家賠償請求訴訟」の判決が出ました。

この訴訟は、ハンセン病元患者の家族（原告561名）が、ハンセン病隔離政策により、ハンセン病元患者だけでなく、その家族も偏見・差別の対象とされ、元患者との家族関係の形成を阻害されたとして、国に対し損害賠償及び謝罪広告の掲載を求めたものです。裁判では原告の訴えが大筋認められ、安倍総理大臣は「いくつかの重大な法律上の問題点がありますが、これまで幾多の苦痛と苦難を経験された家族の方々の御労苦をこれ以上長引かせるわけにはいきません。できる限り早期に解決を図るため、政府としては、本判決の法律上の問題点について政府の立場を明らかにする政府声明を発表し、本判決についての控訴は行わないこととしました」と内閣総理大臣談話の中で述べ、控訴しないことを表明しました。

また、ハンセン病元患者及びその家族が置かれていた境遇を踏まえた人権啓発・人権教育などの普及啓発活動の強化に取り組むことも表明しました。

## 人権豆知識 ヒューマンライブラリーを知っていますか？

ヒューマンライブラリーとは「生きている図書館」とも言われ、人間が「本」役となり、「読者」役とさまざまなテーマで対話をする催しです。「本（話し手）」役1人に対して「読者（聞き手）」役は1～5人の少人数で、時間は30分程度。「本」役は主にLGBTや障害のある人、難民、ホームレスなどマイノリティ（少数者）の人たちが担うことが多く、「読者は本を傷付けないこと」が唯一のルールです。主催者は「司書」役となり、ヒューマンライブラリーの運営をします。平成12年にデンマークのロックフェスティバルの中で若者が始めたことをきっかけに、現在、日本でも大学や公共施設、カフェなどで幅広く開催されています。

人権ライブラリー・多目的スペースでは、令和元年8月27日に「ヒューマンライブラリー入門講座～生きた本との出会い～」を開催しました。日本ヒューマンライブラリー学会の坪井健理事長が登壇し、これまでの実践例や、どのような効果があるのかについて講演したほか、参加者同士による疑似体験も行いました。坪井理事長は、「マイノリティ（少数者）の人たちが本役として語ることで、読者側が偏見に気付き、興味や関心が高まる結果が出ている。本役にとっても、読者役が真剣に聞いてくれることで自分に自信が持てたり、自分をオープンにする勇気が持てたなど、相乗効果をもたらしている」と説明しました。

人権ライブラリーでは、心のバリアを溶かし、多様な人を結びつけることを目的に、今後もヒューマンライブラリーを実施していく予定です。



令和元年8月27日（火）実施  
「ヒューマンライブラリー入門講座  
～生きた本との出会い～」

# 「企業関係者向け連続セミナー」開催

人権ライブラリーでは、「企業と人権」をテーマに、全3回の連続セミナーを開催しました。

## その① 「ビジネスと人権」

令和元年5月30日(木)開催



講師 いしい まり 石井 麻梨 さん

(デロイト トーマツコンサルティング合同会社シニアコンサルタント)

連続セミナーその①では、民間企業が人権リスクに危機感を持ち、人権問題に関わっていく必要性について、デロイトトーマツコンサルティング合同会社の石井麻梨さんが講演しました。

近年関心が高まっている人・社会・環境等に配慮した「エシカル消費」についても触れ、教科書に掲載されたり、センター試験に出題されたりしたこともあり、特に若い世代の認知が拡大していることなどを紹介しました。

## その② 「SDGsと人権 ～誰一人取り残さない社会の実現に向けた企業の役割とは」

令和元年6月21日(金)開催

講師 くろだ 黒田 かをり さん

(一般財団法人CSOネットワーク事務局長・理事(当時))

連続セミナーその②では、平成27年に国連が採択した「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の達成、持続可能な社会の実現のために企業は何ができるのかということについて、一般財団法人CSOネットワークの黒田かをりさんが講演しました。

SDGsは17の目標と、169のターゲット(達成基準)から構成されており、「人権尊重」が大きな柱となっていることについて話しました。



## その③ 「CSRと人権 ～企業価値の向上へつなげる取組とは～」

令和元年7月26日(金)開催



講師 かげやま まこや 影山 摩子弥 さん

(横浜市立大学都市社会文化研究科教授、横浜市立大学CSRセンター長)

連続セミナーその③では、CSR(企業の社会的責任)への取組による社会的利益の向上や人権の擁護が、企業価値の向上を高め、ビジネスチャンスにつながるということについて、横浜市立大学都市社会文化研究科の影山摩子弥さんが講演しました。

CSRに取り組むことの「積極的意味」と「消極的意味」について説明したほか、社会から信頼を得ることで、企業の持続的な存続・発展につながる具体例について話しました。



# 新着資料のご紹介

人権ライブラリーに最近配架された図書・映像資料を紹介します。いずれも、当ライブラリーで貸出しを行っています。

## 映像資料

### いじめ 心の声に気づく力

19分・字幕選択可／「指導の手引書・ワークシート」付き 制作年：平成30年 企画・製作 東映株式会社  
小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマです。

この作品では、子どもたちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気付く力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことを狙いとしています。



## 図書

### 未来を変える目標 SDGs アイデアブック

発行年：平成30年 発行元：一般社団法人Think the Earth 監修：蟹江 憲史 マンガ：ロビン西

SDGs (Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)は、今よりもっと良い世界にしたいと思ったたくさんの人たちが力を合わせて作りあげた「未来を変える目標」です。

この作品は、子どもから大人までSDGsについて分かりやすく学べるよう、写真やイラスト、マンガなど様々な表現方法を取り入れた、楽しく学べる図書です。



## 多目的スペースを使ってみませんか？

人権ライブラリーでは、多目的スペースを無料で貸し出しています。  
使用条件、方法等、詳しくは人権ライブラリー担当までお問い合わせください。

利用可能時間帯	(1)月～金 9:30～17:00 ※開館時間延長(最長19:30まで/事前申込制) (2)土曜日 9:30～16:30 ※時間延長なし(資料の貸出し・返却は利用できません。)
利用受付	御利用日の3か月前から3日前まで
利用人数	スクール形式 約40名(机・椅子御利用の場合) 椅子のみ 最大約80名
備品	大型液晶ディスプレイ※、BD・DVDプレイヤー、VHSビデオデッキ、マイク(無線ハンドマイク2本、無線ピンマイク1本)ほか ※VGA入力やHDMI入力に対応していますので、パワーポイントを利用したプレゼンテーションなどにも御利用いただけますが、パソコンは利用者で用意してください。
利用料金	会場及び備品の御利用は全て無料です。Wi-Fiも御利用いただけます。
申込方法	事前に会場の空き状況をお電話やメールで御確認いただき、書面(メール又はFAX)にてお申込みをお願いします。



### 人権ライブラリーのメールマガジンに登録しませんか？

新着資料、講座の御案内など、最新情報をお知らせするメールマガジンを発行しています。(無料)  
当ライブラリーホームページのトップページ上部の「メルマガ」ボタンをクリックしてください。簡単に御登録いただけます。匿名での御登録も可能です。

人権ライブラリー 検索

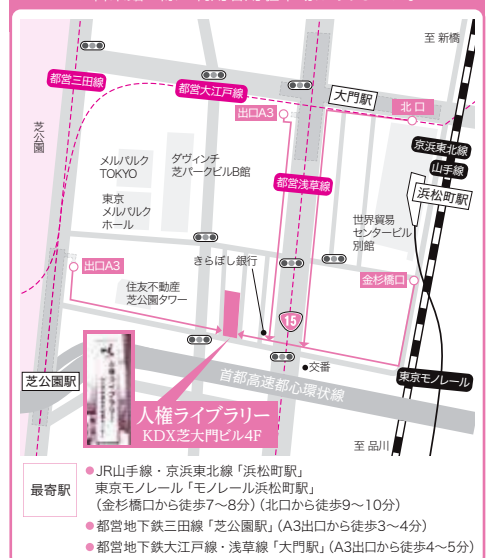
公益財団法人 人権教育啓発推進センター

### 人権ライブラリー

〒105-0012  
東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F  
TEL.03-5777-1919 FAX.03-5777-1954  
e-mail library@jinken.or.jp  
URL http://www.jinken-library.jp/  
開館時間 9:00～17:00  
(土日、祝日、年末年始は休館)

### 交通のごあんない

※御来館の際の利用者用駐車場はありません。



- JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」  
東京モレール「モレール浜松町駅」  
(金杉橋口から徒歩7～8分)(北口から徒歩9～10分)
- 都営地下鉄三田線「芝公園駅」(A3出口から徒歩3～4分)
- 都営地下鉄大江戸線・浅草線「大門駅」(A3出口から徒歩4～5分)

法務省人権イメージキャラクター

人KENまもる君 人KENあゆみちゃん

啓発活動重点目標

**みんなで築こう**  
**人権の世紀**  
～考えよう 相手の気持ち  
未来へつなげよう  
違いを認め合う心～